

IOANNIS IOANNOU

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Co-Chair of the Sustainability Advisory Panel of Merck KGaA
- Member of the ESG Advisory Board of the DWS Group, World Economic Forum Experts Network specialising in Sustainable Development and the Advisory Board of AXS Investments Institute for Sustainable Investing



Topics

- Environment
- ESG

イオアニス・イオアノウは、持続可能性のリーダーシップと企業責任に関する教授、顧問、基調講演者です。学業、顧問の役割、教育、経営陣との関わりを通じて、企業と資本市場が持続可能な未来に向けた道をリードできるかどうか、どのように、そしてどの程度までリードできるかを理解することに重点を置いています。より具体的には、イオアノウ教授は、企業が環境、社会、ガバナンス^②ESG^②要素を自社のプロセスや構造にどのように戦略的に統合するか、また投資コミュニティがそのような企業のESG統合の試みをどのように認識し、評価し、反応するかについての第一人者とみなされています。

イオアニス・イオアノウはイェール大学で経済学と数学を専攻し優秀な成績で卒業し、博士号を取得しています。ハーバード大学およびハーバード・ビジネス・スクールでビジネス経済学の博士号を取得。彼は現在、ロンドンビジネススクールで戦略と起業家精神の准教授を務めており、マイアミ大学マイアミハーバートビジネススクールで経営学部の客員准教授を務めています。

イオアニス・イオアノウ教授は、一流の査読付き学術誌に定期的に論文を発表しており、卒業生の中で群を抜いて最も多く引用されている戦略学者です。その結果、彼は社会科学者ネットワーク (SSRN) の著者のトップ 100 に定期的にランクインしています。

数多くの顧問の役割の中で、イオアニスはメルク KGaA の持続可能性諮問委員会の共同議長^②DWS グループの ESG 諮問委員会のメンバー、持続可能な開発を専門とする世界経済フォーラムの専門家ネットワークのメンバー、およびメンバーでもあります^② AXS Investments Institute for Sustainable Investment の諮問委員会。

また、彼は企業の持続可能性の問題に関してソーシャルメディアのトップインフルエンサーの 1 人としていくつかのランキングで認められており、フィナンシャルタイムズ、ブルームバーグ、ガーディアン^②BBC^②フォーブスなどの報道機関の記事で頻繁に引用されています。その他。

彼は世界中の企業、注目度の高いイベント、業界会議などで多数の基調講演を行っており、世界中の複数の学術会議や大学で研究を発表しています。イオアニスの持続可能性リーダーシップと企業責任に関する 6 週間のオンラインコース (www.london.edu/SLCR) には、これまでに世界中から 500 名を超える上級リーダーおよび取締役会メンバーが登録しています。これにより、彼らは変革を起こす主体となることができ、地球規模の重要な課題を持続可能な成長の機会として再概念化し、そうすることで社会にプラスの影響を与えることができました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988